



学校だより

【学校教育目標】自分を創る子～自ら学ぶ子 心豊かな子 きたえる子～



「家族愛、郷土愛。そして…」

校長 小林 央士

1月23日（木）に、3年1組が特別の教科 道徳の研究授業を行いました。「かねつきどう」という教材で、千葉県大多喜町に民話として語り継がれている物語です。

主人公の正べえの仕事は、一日に三度、かねつきどうの鐘を鳴らすことでした。その音が正確で毎日鳴るので、まちの人はみな、生活に必要な時刻を知ることができました。

ある日ものすごい雨が降り、まち近くの「いすみ川」が氾濫しそうになりました。正べえは夜中に家を飛び出し、半鐘を力いっぱい鳴らし続けます。気付いた人々は山に逃げ、みんな無事でした。誰もが正べえに感謝し、その死後も鐘を打つ仕事は受け継がれたそうです。

担任の西村先生は、子どもたちの地域で自分たちを見守っている方々への感謝する気持ちを高めたいと思い、この教材を選びました。授業で「正べえの死後も、鐘を鳴らす仕事が引き継がれたのはなぜだろう。」と問いかけると、子どもたちは「最初鐘を鳴らすのは当然だと思っていたまちの人が、正べえに感謝するようになったから。」と答えてくれました。

次に、毎朝子どもたちの登校を見守ってくださっているボランティアの細谷さんをお招きして、その思いを語っていただきました。細谷さんは、次のようにお話しくださしました。

「きっかけは民生委員を仰せつかり、何か北越小のみなさんのお役に立てることはないだろうかと考え、朝の登校の見守りを始めました。自分が小学生の頃も見守ってくださった方がいらっしやっただので、恩返しになると思いました。みなさんはたくさんの地域の方に見守られて安全に登校しています。これからも感謝の気持ちをもつことを大切にしてください。」



子どもたちから拍手が起きました。授業が終わったあと、放課後地域で細谷さんは3年生の児童に呼び止められ、「今日はありがとうございました。」と言われたことをとても喜んでくださいました。そんな子どもたちは、とても立派だったと思います。

今、学校教育において到来するグローバル社会に対応する人材の育成が大きな課題の一つとなっています。そのために必要な資質や能力とは何でしょう。英語が話せる力や、ICTを活用し、課題解決する能力。そのどれもがとても大切です。でもそんなとき思い出されるのは、著書「国家の品格」の中の藤原正彦先生のお言葉です。

「真の国際人となるのに最も重要なのは、自国のよき文化、伝統、情緒をきちんと身に付けることであり、郷土や祖国への誇りや愛情を抱くことである。」

藤原先生は、子どもたちに「家族愛」、「郷土愛」、そして「祖国愛」、最後に「人類愛」の順に教えるべきだと述べておられます。まずは家族を、次に郷土を大切に思う心を育て、そこから祖国愛の育成につなげるのがよいと。「祖国愛」とは誤解されることがあるが、他国のことはどうでもいいから自国の国益を追求するというナショナリズムとは異なり、自国の文化、伝統、情緒、自然、そういったものをこよなく愛する心だと仰っています。青森出身の人は青森を、沖縄出身の人は沖縄を、愛していればいるほど、人間として魅力的で信用できる。それこそが国際人であるという藤原先生のお言葉は、ストーンと腑に落ちます。

子どもたちはこれから激変する環境の中で生き抜くことになるかもしれません。そのためにも、郷土を愛する心をしっかりと育てたいと思います。必要なのは、郷土にすてきな自然があり、文化があり、自分たちを温かく見守ってくださる人がたくさんいらっしゃることに気付かせ、感謝する気持ちをもたせ続けることではないでしょうか。

2月の規律ある態度目標 健康な体をつくろう

校内なわとび大会

昨年までは校内なわとび大会を、朝の「のびっ子タイム」の時間に行っていましたが、待ち時間の寒さ低減の観点から、各クラスの体育の時間に行うことになりました。ご理解くださいますようお願いいたします。

学校評価アンケート

保護者の皆様には、年度末学校評価のアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。結果を後日、保護者の皆様に配付し、学校のホームページに掲載いたします。

感染症予防について

新型コロナウイルスの感染拡大が報道されています。過度に恐れることはありませんがインフルエンザと同様に予防にご配慮ください。

- ①手洗いは石けんを使って 30 秒続ける。
- ②上を向いてガラガラするうがいを 2 回、水を含んでくちゅくちゅするうがいを1回。
- ③飛沫感染を防ぐためにマスクの着用と、人込みへの無用な外出を避ける。

学校でも、継続して指導して参りますが、ご家庭でもご協力くださいますようお願いいたします。

学校運営協議会委員を募集します

学校、地域住民、保護者が力を合わせて学校の運営に取り組む「地域とともにある学校づくり」を推進するため、学校教育や地域に関心が高く、教育に関する理解と識見を有した学校運営協議会委員を募集します。

- 1 募集人数 1名
- 2 募集期間 令和2年2月18日(火)～令和2年2月28日(金) ※応募書類必着
詳細は学校へお問い合わせください。



日	曜	内 容
1	土	小中学校音楽発表会 合唱祭
2	日	越谷市なわとび大会
3	月	読み聞かせ
4	火	B日課⑥通学班編制 一斉下校 登校指導
5	水	児童集会 ふれあい活動 委員会 登校指導 入学説明会 子ども能楽劇場(6年)
6	木	登校指導
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	中学校入学説明会(6年) A日課4時間(6年のみ)
11	火	建国記念の日
12	水	全校朝会 クラブ 3年クラブ 見学(6時間扱い)
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	ハートタイム
18	火	学校公開(午後) 1～3年懇 談会 学校評議員会
19	水	児童集会 川の国応援団 ク ラブ
20	木	学校公開(午後) 4～6年懇 談会
21	金	
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	B日課5時間
26	水	音楽集会 委員会
27	木	
28	金	教育相談